

新型コロナウイルス感染症の流行について（注意喚起）

県内で新型コロナウイルス感染症の患者が増加しており、注意が必要です。

県で実施している感染症発生動向調査の令和7年第35週（8/25～8/31）では、新型コロナウイルス感染症の定点医療機関当たりの患者報告数が県全体で10.60人と、2週連続で10人を上回っております。

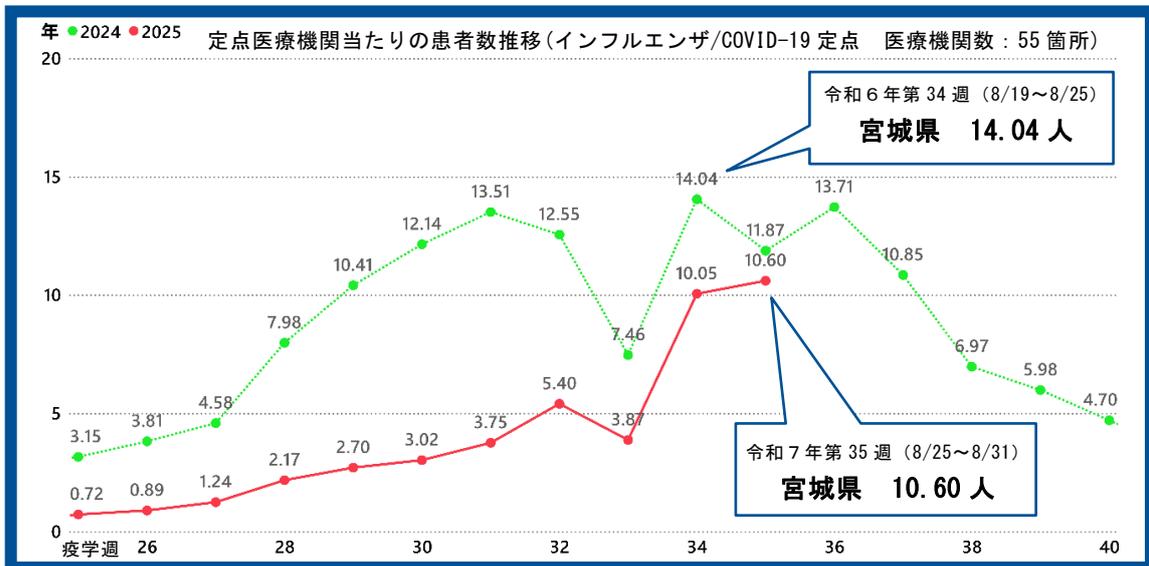
また、国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所の急性呼吸器感染症サーベイランス週報（令和7年第32週）によると、令和7年7月の全国のゲノムサーベイランスによる系統別検出状況では、令和7年3月より国内で検出されるようになったNB.1.8.1系統とその亜系統が81.40%となり増加を続けている状況です。

定期的な換気や手洗い、手や指の消毒、病院や高齢者施設を訪問する時など場面に応じたマスクの着用を含めた咳エチケットといった基本的な感染対策の徹底をお願いいたします。

また、発熱等の症状が見られる場合には、早めに医療機関を受診するようにお願いいたします。

○新型コロナウイルス感染症患者報告数【令和7年第35週】

県内各保健所	仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼	仙台市	県全体
1定点医療機関当たり患者報告数(人)	14.60	12.20	18.00	9.40	7.25	8.54	10.60
患者報告数計(人)	73	122	90	47	29	222	583



感染対策のポイント

感染予防を心がけ体調を整えるようにしましょう。
高齢者や基礎疾患のある方が感染した場合は、重症化するおそれがあります。
感染対策として「マスクの着用を含めた咳エチケット」や「手洗い（手指消毒）」、「換気」等が効果的です。



咳エチケット



マスク着用



手洗い



換気